

校長室 より

令和4年7月20日



〇〇 令和4年度 1学期が終わりました 〇〇

4月に入学式・始業式を終え、GW明けに中間テストの実施、体育祭、生徒総会、総合学習の取組、期末テスト、個人懇談会と実施し、振り返ってみるとあっという間に、1学期終業式となりました。

私自身、第一中学校における各行事等が初めてですので、特に体育祭については、熱中症を心配しての実施となりました。ただ、開会式を前日に行い、開会式・閉会式ともにオンラインでの実施や、リレー競技を団体競技に変更するなどして、炎天下にいる時間をできるだけ少なくしました。そのような状況においても、生徒たちの一生懸命に競技している姿、一生懸命に応援している姿、そして一生懸命に係りの仕事をしている姿、生徒のみなさん、とっても輝いていました。8の字跳びでは、日々練習している姿に感心していましたし、本番でもクラスが一つになって取り組んでいる光景は、見ていて気持ちよかったです。また、各学年の全員リレーは、鳥肌がたつほど感動しました。みんなの思いが一つのバトンに受け継がれ、自分の力を精一杯に出し切る、その姿がたくさんの人たちに感動を与えたのではないかと思います。特に、3年生は勇気と団結力で全員リレーにはマスクを外して出場してくれました。暑さ対策をより強化した開催ではありましたが、多くの保護者の方にご来校いただき、ありがとうございました。

〇〇 2学期は修学旅行・校外学習、文化祭と盛りだくさん 〇〇

2学期に入ると、3年生は「一中テスト」、「チャレンジテスト」、9月7日からは「修学旅行」があり、全学年で文化祭に向けて練習が行われ、10月21日に発表があります。1・2年生も校外学習が予定されており、校外学習に向けての取組もすすんでいきます。ここで重要になってくるのが、夏休みの過ごし方になります。特に3年生は部活動の引退もあり、夏休みの多くの時間を、これまでの学習内容を振り返るとともに、計画立てて学習に取り組んでもらい、これからの進路選択に向けて準備をしていって欲しいです。もちろん、1・2年生は部活動と学習を計画立てて行ってください。

一方で、現在の状況からは、新型コロナウイルス感染症の対策も継続して行っていくこととなります。手洗い・うがい・マスクの着用（熱中症対策の観点から、屋外や運動時には外すことも）については継続的に行うこととなりますが、うわさや信用できない情報に惑わされることなく、また決して人を責めることなく、感染防止をともにやっていきましょう。

◆第一中学校ホームページならびにブログの活用について

校長だよりや学年通信、進路通信、保健だより、災害時の対応、就学援助など様々な情報をホームページならびに学校ブログに掲載しております。新型コロナウイルス感染にかかる対応等についても随時掲載しておりますので、是非ご活用下さい。

(学校ブログ【携帯用】QRコード)

※第一中学校ホームページアドレス

http://www.city.hirakata.osaka.jp/soshiki/5-19-0-0-0_2.html

※第一中学校学校ブログ

<https://www.l2.schoolweb.ne.jp/weblog/index.php?id=c20200160>



(終業式での校長のお話)

「こんにちは。」早いもので、今日が1学期の終業式となります。

この1学期は、皆さんにとって、どんな1学期でしたでしょうか？

「よく頑張った」と自分で自分をほめられる人は、どのくらいいるでしょうか。

また、「もう少し頑張れたのではないか」「もっと、頑張れたのではないか」と思った人は、なぜ、そう思ったのか、どのへんが足りなくて、そう思ったのか。

その原因を自分なりにしっかりと分析して、2学期は、どう取り組みれば良いのかを、この夏休み期間中に、考えておいて欲しいです。

さて、1学期の始業式で、校長先生は皆さんに期待したいことを3つ挙げました。覚えていますか？

1つ目は「安全」について、2つ目は「学び」について、3つ目は、「人権」についてです。

この中で「学び」について振り返りたいのですが、授業は大切にできましたでしょうか？

校長先生は、一日一回以上、各授業を回っていますので、ほとんどの人が前向きに頑張っている様子を見えています。写真を撮っているのは、授業参観が行えていないため、少しでもみんなの普段の頑張りを保護者の方々に見てもらいたく、学校ブログで発信しているからです。頑張りを多く発信していきたいので、2学期も引き続き、授業を大切にしていってください。

もう一つ保護者の方々に発信したいのが挨拶です。校長先生は、今年度中にみんなの顔と名前を覚えようと思っているので、挨拶する際には顔を見て挨拶をしています。挨拶を返してくれる生徒が本当に多くなりました。また、先日学校に来られたお客さんに対し、挨拶をしっかりとしてくれていて、お褒めの言葉をいただいています。また、三年生は受験の際に、面接がある人もいます。自然と出る挨拶に、“挨拶”が、日頃からできていることが伝わるものです。これからもすすんで、挨拶を行っていきましょう。

最後に、みなさんに「自立」という話をしたいと思います。

自立している人って、どんな人でしょうか。

いろいろ、言い方はありますが、先生は、「ものの善・悪が自分で判断できる」人のことだと思います。

この夏休み、学校から離れて、自分で判断する場面が多くあると思います。特に、3年生はあっという間に18歳、成人となり、自分で判断する場面が多くあると思います。判断に迷った時には、「良いことはする。悪いことはしない」で判断してください。損とか得かとか、好きか嫌いとか、楽しい・楽しくないとか、楽か楽でないとか、ではなく、ものの善・悪で、考え、判断するよう心がけてください。怪我している人を見たときに、「大丈夫？」と心配している人と、「私がやったのではない」と怪我の心配をしなかった人がいたとします。みなさんには、状況をみて判断し、「大丈夫？」という言葉がけや、怪我をさせてしまった原因があるなら「ごめんなさい」という言葉が出て欲しいです。そのように判断できれば、一歩、自立した大人に近づけるのではないのでしょうか。

では、この夏休み「自分の身は自分で守る」、熱中症・川遊び等による水難事故・交通事故には気をつけて、一段とたくましく、そして、さらに大人へと成長したみなさんに会えることを楽しみにしております。元気で、充実した夏休みを過ごしてください。

以上で、校長先生からのお話を終わります。